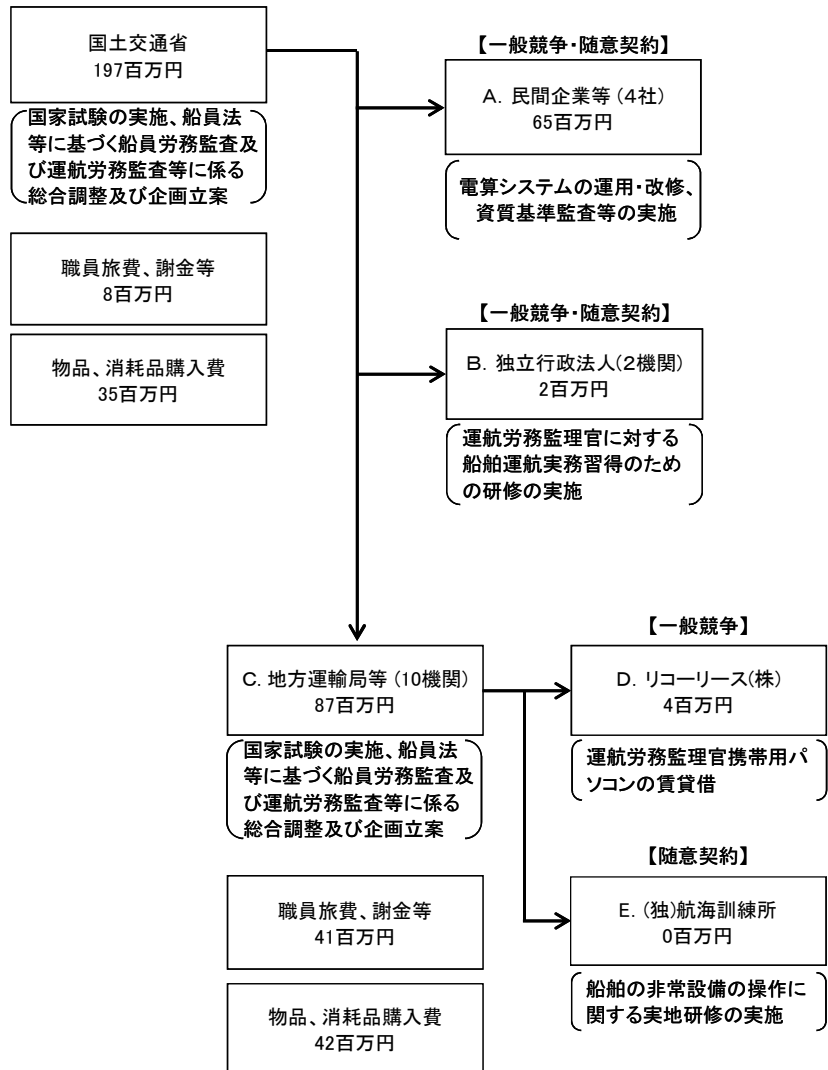


行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	資格制度及び監査等による航行安全確保に必要な経費		事業開始年度	平成21年度		作成責任者
担当部局庁	海事局		担当課室	海技課 運航労務課		課長 尾形強嗣 課長 山本博之
会計区分	一般会計		上位政策	公共交通の安全確保・鉄道の安全性向上、ハイジャック・航空機テロ防止を推進する		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	船舶職員及び小型操縦者法第2章、第3章、 水先法第2章、船員法第105条 他		関係する計画、 通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	船舶職員及び小型船舶操縦者法、水先法に基づき、海技免許、海技試験等からなる海技資格制度の適切な運用を図るとともに、船員法等に基づき船員労務監査及び運航労務監査等を行うことにより、船舶の航行の安全を図ることを目的としている。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①国家試験を実施するほか、海技免許に関する原簿のデータの管理、免状の発行等のため、海技資格制度事務処理システムを導入する。 ②STCW条約の求めに従い、船員の資質の確保・向上を目的として、海技資格制度の実施・運用に係るすべての内部管理、監視、フォローアップの手順の文書化、文書化された手続きによる実務の実施、欠点があった場合の適時の修正行動について、内部監査により徹底を図る。また、一定期間ごとに外部機関による評価を実施しIMOに報告する。 ③海事関係法令に基づく運航監理業務、船員労務監査業務、立入検査業務を一元的に実施する。					
実施状況	①平成21年度の受験者数は約1万人、海技免状及び操縦免許証の発給数(新規・更新・再交付等)約36万件。 ②毎年内部監査を実施してその徹底を図っている。また、外部機関による評価を受けて、その評価結果報告書を平成21年2月にIMOへ提出したところである。 ③海事関係法令に基づく運航監理業務、船員労務監査業務、立入検査業務を一元的に実施している。 (平成21年度監査実績 8,618件)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	213	223	225
	執行額	-	-	197		
	執行率	-	-	92.5%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・ 用途の把握水準・ 状況	外部委託については、その内容、進め方について必要な指示を行うとともに報告を行わせ、予算が目的に沿って効果的に使われていることを確認している。				
	見直しの 余地	外部支出については、支出先の用途の把握を通じ契約内容の点検・見直しを行う等、予算の効率的、効果的な執行に努める。また、旅費・謝金等については、支出目的及び内容等について再確認を行い、さらに適正かつ効果的な執行を実施することとする。				
予算・ 監視の・ 効率化	【一部改善】 外部支出については、複数の事業者が参加できるよう、十分な公示期間を確保するなど調達方式の見直し等によりコスト縮減を図るべき。					
補 記	【予算科目】					
	033 公共交通等安全対策費 95 公共交通等安全対策に必要な経費 95016 - 2129 - 06 諸謝金 (21年度予算額) 0百万円 (21年度決算見込額) 0百万円 95016 - 2122 - 08 職員旅費 4百万円 4百万円 95016 - 2122 - 08 公共交通等安全対策旅費 2百万円 1百万円 95016 - 2122 - 08 外国旅費 4百万円 3百万円 95016 - 2123 - 09 公共交通等安全対策調査費 40百万円 40百万円 95016 - 2123 - 09 電子計算機借料 62百万円 62百万円 192 地方運輸行政推進費 95 公共交通等安全対策に必要な経費 (21年度予算額) (21年度決算見込額) 95063 - 2129 - 06 諸謝金 0百万円 0百万円 95063 - 2122 - 08 職員旅費 20百万円 14百万円 95063 - 2122 - 08 公共交通等安全対策旅費 25百万円 24百万円 95063 - 2122 - 08 外国旅費 5百万円 3百万円 95063 - 2122 - 08 委員等旅費 1百万円 0百万円 95063 - 2122 - 08 参考人等旅費 0百万円 0百万円 95063 - 2123 - 09 公共交通等安全対策調査費 46百万円 42百万円 95063 - 2123 - 09 電子計算機借料 4百万円 4百万円					

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)



A.東京センチュリーリース(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
その他	海技システムの賃貸借等	62			
計		62	計		0
B.(独)海技教育機構			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
研修費	船舶運航実務研修に関するテキスト代等	1			
計		1	計		0
C.関東運輸局			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
消耗品費等	物品、消耗品購入費等	11			
旅費等	職員旅費、謝金等	4			
計		15	計		0
D.リコーリース(株)			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
その他	運航労務監理官携帯用パソコンの賃貸借	4			
計		4	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

